



国民春闘共闘

2025 年度 第 14 号
2025 年 4 月 30 日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

25 国民春闘共闘 第 5 回賃上げ集計

単純平均 8,551 円・3.16% 加重 7,829 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 4 月 24 日、第 5 回目の 25 春闘賃上げ集計を行いました。

<回答状況>

	2025 年	2024 年同期
回答引き出し組合	910	904
うち 有額回答	579(63.6%)	543(60.1%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	331(36.4%)	361(39.9%)
うち 2 次回答以上の回答	111(12.2%)	129(14.3%)
うち 妥結組合	361(39.7%)	295(32.6%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		25 年要求	25 年回答	24 年同期	同期比	24 年最終
単純平均	額(円)	34,930	8,551	7,954	+597	8,503
	率(%)	10.96	3.16	3.01	+0.15	3.23
加重平均	額(円)		7,829	7,765	+64	10,163
	率(%)		2.73	2.46	+0.27	3.49
	組合員数		62,458	56,339		77,417

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	25 年回答	24 年実績	実績比
単純平均	額(円)	458	296(64.7%)	255(55.7%)	8,657	8,458	+199
	率(%)	299	174(58.2%)	164(54.8%)	3.28	3.06	+0.22

<非正規の仲間の回答状況>

	25 年回答		24 年同期		同期比		24 年最終	
単純平均	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
時給制	43.2	4.11	43.6	4.18	-0.4	-0.07	46.0	5.70
月給制	5,442	2.55	4,993	2.99	+449	-0.44	5,162	3.00
再雇用・時給	43.6	4.21	40.9	4.03	+2.7	+0.18	41.8	4.94
再雇用・月給	8,061	4.84	5,940	2.89	+2,121	+1.95	6,298	3.47

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

4月24日の第5回賃上げ集計には、新たに建交労・製造、金融労連から報告が寄せられ、25単産・部会での集計となりました。回答引出し組合は、前回調査（4月10日時点：776組合）から134組合増え910組合となりました。前年同期（2024年4月18日現在：904組合）と同水準となっています。4月上旬の回答促進強化旬間や4月9日の「賃金上げろ！最賃ビッグアクションデー（第2波全国統一行動）」も起点に回答引出しが図られました。

回答引出し組合のうち、金額もしくは率が明らかとなっている有額回答を得たのは579組合（63.6%）で、前年同期の543組合（60.1%）を36組合・3.5㌦上回っています。

妥結・収拾方向となっているのは回答引出し組合の39.7%にあたる361組合となりました。前年同期の295組合（32.6%）を66組合・7.1㌦上回っていますが、約6割の組合が交渉を継続しています。

回答内容

有額回答を得た組合での単純平均（一組合あたりの平均）は前回調査（4月10日：8,504円・3.15%）から47円・0.01㌦増の8,551円・3.16%となっています。第1回集計（3月13日：7,499円・2.79%）から1,052円・0.37%増加しています。前年同期比（2024年4月18日現在：7,954円・3.01%）ではプラス597円・0.15㌦となっています。

加重平均（組合員一人あたりの平均）は7,829円・2.73%で、前回調査（7,589円・2.67%）から240円・0.06㌦増え、前年同期（7,765円・2.46%）を64円・0.27%上回っています。

2万円以上の回答引出しは、前回調査から2組合増えて15組合となりました（JMITU、福祉保育労：各3組合、化学一般労連、全倉運、建交労・社会福祉：2組合、化学一般労連、建交労・鉄道、民放労連、出版労連：各1組合）。これらを合わせて201組合が1万円以上の5桁回答となっています。前回調査（178組合）から23組合増え、前年同期（156組合）を45組合上回っています。

前年実績と金額で比較可能な458組合での単純平均額を見ると、今期は8,657円で前年実績8,458円を199円上回っています。引上げ率では299組合の単純平均で3.28%と前年実績比0.22㌦増となっています。福祉保育労の組合で前年実績を29,000円上回る37,000円、全倉運の組合で前年実績比28,453円増の34,628円の回答を引き出すなど、金額で255組合（55.7%）、引上げ率では164組合（54.8%）が前年実績を超える回答を引き出しています。前回調査時点（金額：220組合・53.8%、引上げ率：145組合・54.1%）から金額で35組合・1.9㌦、引上げ率では19組合・0.7㌦増加しています。

JMITUの組合での5次回答をはじめ、回答引出し組合の12.2%となる111組合が初回回答からの上積み回答を引き出しています。前回調査（95組合・12.2%）から16組合増・±0㌦、前年同期比（129組合・14.3%）では18組合減・マイナス2.1㌦となっています。

映演労連（単純平均12,561円・3.20%、加重平均12,161円・3.19%）、全倉運（同11,241円・4.15%、同12,218円・4.66%）、化学一般労連（同11,213円・3.59%、同12,768円・4.04%）、JMITU（同11,141円・3.54%、12,057円・3.95%）、出版労連（同10,314円・2.91%、同13,531円・2.93%）などとなっています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況は、別表の 13 単産 178 組合から 400 件の獲得報告となりました。

このうち、時給制労働者では 246 件の獲得となり、引上げ額が判明している 204 件の平均額は 43.2 円となっています。引上げ率では 45 件平均で 4.11%です。前年同期（2024 年 4 月 18 日現在：43.6 円・4.18%）とほぼ同水準となっています。

月給制労働者では 70 件の獲得で、引上げ額は 62 件平均 5,442 円、引上げ率では 20 件平均で 2.55%となっています。

再雇用・継続雇用者の賃上げ状況は、時給制は 34 件、月給制で 45 件の獲得報告となっています。時給制では 43.6 円（34 件平均）・4.21%（9 件平均）、月給制では 8,061 円（39 件平均）・4.84%（12 件平均）となりました。

企業内最低賃金協定の改定状況

企業内最低賃金協定の改定状況は、別表の 7 単産 69 組合からの報告となっています。

時間額では 52 件の獲得で、新協定の単純平均額は 1,134 円（44 件平均）で、引上げ額は報告のあった 30 件平均で 50.8 円、引上げ率は 29 件平均で 4.95%となっています。

日額では前回調査と変わらず、18 件の獲得で、新協定が 12 件平均 9,774 円、引上げ額・率：272 円・3.10%（5 件平均）です。

月額では獲得件数は前回調査から 1 件増の 31 件で、新協定額は 22 件平均 186,930 円、引上げ額は 8,430 円（14 件平均）、引上げ率は 3.99%（11 件平均）です。

職種別では、前回調査から変更はありません。日本医労連から看護師、生協労連からヘルパーの獲得報告となっています。看護師では単純平均で時間額 1,551 円（4 件平均）、日額 12,232 円（4 件平均）、月額 228,880 円（5 件平均）で、ヘルパーでは時間額 1,106 円（2 件平均）です。